

# 「在庫削減」と「納期遅延対応」は両立できる！ 「在庫削減」と「リードタイム短縮・生産性向上」を 同時に行うモノづくり手法

～部品不足、材料高騰局面だからこそ「今」取り組みたい「強いモノづくり」改革～

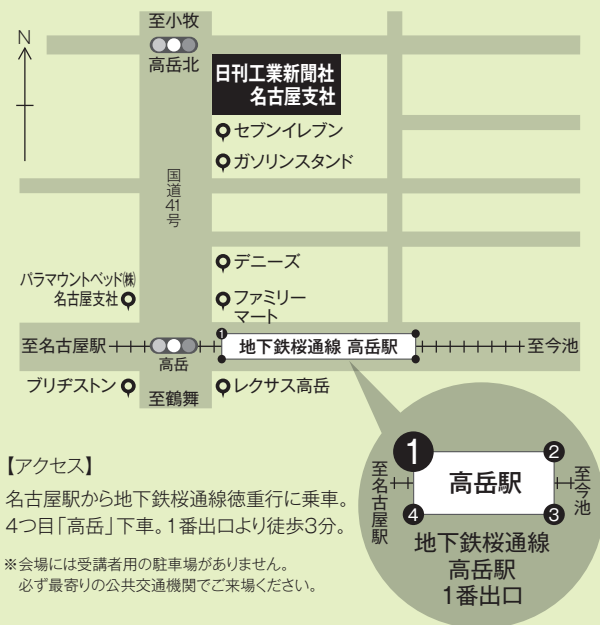
**日時** 2022年10月12日(水) 10:00～17:00 (9:30 受付開始) ※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

**会場** 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

**受講料** 44,000円(資料含む、消費税込) ※同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円

※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。  
 (記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)  
 ※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。但し割引対象が重なる場合は、どちらか一つの割引を適用させていただきます。

日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



セミナー申込を検討中の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催及び対応について、弊社WEBサイトにてご確認ください。  
<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/view/3693>

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。  
 申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。  
 振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

**申込・問合せ** 日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG  
 TEL 052 (931) 6158 (直通) FAX 052 (931) 6159

**受講申込書** 10/12 在庫削減

お申し込みは    
<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

|     |       |        |  |
|-----|-------|--------|--|
| 会社名 | フリガナ  | 業種     |  |
| 氏名  | フリガナ  | TEL    |  |
|     | 部署・役職 | FAX    |  |
| 所在地 | 〒     | E-mail | ※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/>                              |
| 備考  |       |        | <input type="checkbox"/> 日本金型工業会正会員<br><input type="checkbox"/> 中部プラスチック連合会正会員 |

# 開催主旨

顧客ニーズの多様化、材料価格の高騰、半導体部品の不足などものづくりの環境は厳しさを増しています。

在庫を活用することは、環境変化に対応する一つ的手段ですが、ムダな在庫は資金繰りを悪化させ、経営を圧迫する存在になってしまいます。

在庫を削減しながら、部品不足による納期遅延を起こさない課題を解決するためには、「適正な安全在庫量の設定とリードタイム短縮・生産性向上」が必要です。そのポイントは、安全在庫量を維持管理し、モノづくりを手戻りのない一貫プロセスに改革することです。

本セミナーでは、「リードタイム短縮・生産性向上」により会社全体の在庫削減方法、リードタイムの長い部品など欠品を起こさない安全在庫量の設定方法、経済発注量の設定方法などを演習や具体的実践例を交えながらわかりやすく解説します。ぜひこの機会に多くの方々のご参加をお待ちしております。

また、セミナーで使用するExcelシートは、自社のデータで最適な在庫量などが設定できます。

**持参物** ※Excelシートを配布します。Excelがインストールされたパソコンをご持参ください。

## 講師

(株)MEマネジメントサービス 代表取締役社長 技術士(経営工学) **小川 正樹 氏**

|                |   |
|----------------|---|
| <b>【略歴】</b>    | (株)日本能率協会コンサルティングを経て、現在(株)MEマネジメントサービス代表取締役、マネジメントコンサルタント、技術士(経営工学)。原価計算・原価管理・原価見積・原価企画などに関するシステムの立案、構築、実施やVE・IEや品質工学改善を通じて新製品開発や総合的コストダウンを展開し、企業の業績を改革するコンサルティング業務、公開セミナー、社内教育が活動の中心である。                               |
| <b>【おもな著書】</b> | 「技術者のための見積原価計算」(共著)「技術者のための原価企画」(共著)「絵でみる原価計算のしくみ」<br>「高品質・低コスト生産のすべて」(日本能率協会マネジメントセンター)、「実践原価企画」(税務経理協会)、「絵でわかる超入門原価計算」(すばる舎)、「レイアウト改善」(日刊工業新聞社)などがある<br><a href="http://www.mejapan.com/">http://www.mejapan.com/</a> |

## プログラム

### 1. 「モノ作り」と生産・在庫管理

- ・材料高騰、部品不足などの経営環境変化に対応した生産・在庫管理
- ・顧客ニーズの多様化と4つの対応策
- ・リードタイムと在庫から見たもの作り作戦
- ・生産方式の特性と生産・在庫管理の関係
- ・在庫の仕組みと在庫を持つ理由

演習: あなたの会社における、在庫を持つ長所と短所は何ですか?

### 2. リードタイム短縮・在庫低減の可能性分析

- ・リードタイムと在庫の構造を分析
- ・リードタイムから見た在庫の活用ポイント
- ・適正な製品在庫の目標値を設定
- ・在庫削減に向く生産方式は
- ・リードタイム短縮による在庫低減事例

### 3. 生産品種と数量の変動に対応した強いモノづくり改革

- ・顧客要求リードタイムと供給可能リードタイムを整理する
- ・在庫ポイントをどこに設定するか
- ・生産計画と在庫管理のツボとコツ
- ・製品在庫、仕掛在庫、部品在庫の低減策

### 4. 在庫の分類基準と在庫管理方式

- ・生産方式の特性と在庫管理の関係
- ・在庫管理のための指標化
- ・在庫管理のABC分析
- ・発注量を変動させる定期発注方式
- ・発注量を固定する定量発注方式

演習: 実践! Excelで在庫をABC分析する

### 5. 発注方式と基準在庫量・安全在庫量の設定

- ・リードタイムを考慮して安全在庫量を設定する
- ・安全在庫量を加味して基準在庫量を設定する
- ・欠品を起こさない発注点の求め方
- ・最も得になる買い方をする
- ・環境変化に対応する不定期・不定量の発注方式へ向けて

演習: 実践! Excelで欠品を起こさない最適な安全在庫量を設定する

実践! Excelで最も得になる発注量を設定する

### 6. 生産計画によるリードタイム短縮と在庫活用

- ・短サイクルでの生産計画ローディングによる在庫削減効果
- ・生産計画と負荷調整
- ・コスト的にメリットのある負荷・能力調整手段は何か
- ・調整アクションをお金で評価する
- ・TOCを活用したフレキシブルな生産計画の立て方

演習: 実践! Excelでコスト的にメリットのある生産計画を立案する